

2026年7月22日

報道関係 各位

住友不動産株式会社

入居テナント同士がつながる交流イベント 都心オフィスビル3棟でテナント対抗綱引大会開催 共用部から広がるオフィスビルの新しい魅力

住友不動産株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:仁島 浩順)は、働き方の多様化に伴い、企業がオフィスビルに求める機能の変化に対応するため、ビル共用部を活用した賑わい創出を推進しております。その一環として、入居テナント対抗の綱引大会を開催しましたので、お知らせいたします。

今回、東京都港区の三田と六本木、品川区大崎に所在する当社旗艦ビル3棟において、ビル内の交流促進を目的とする参加型イベント「テナント対抗綱引大会」を開催しました。

初開催にもかかわらず多くの応募をいただき、参加枠を拡大して実施するほどの盛況ぶりとなりました。各ビル20社、計600名の選手が参加したほか、応援団や観戦者を含めると3棟合計で約2,000名を超える方々にご来場いただきました。参加企業各社はチームでオリジナルユニフォームの用意や応援団の結成など、それぞれの個性を発揮しながら競技に興じ、白熱した対戦を繰り上げました。また、対戦前後の企業間のマイクパフォーマンスや応援合戦を通じて自然な交流が生まれ、ビル全体の一体感を創出するイベントとして催行いたしました。



住友不動産東京三田ガーデンタワーの芝生広場で開催された入居テナント対抗の綱引大会

当社のビル事業は、自ら直接管理する方針のもと、入居企業の声や現場管理で培った知見を活かしながら、開発した資産の価値を高める様々な取り組みを行っております。近年は、ノマドワーク・ランチ会場としてのシェアラウンジや緑地エリアの整備、共用部を活用したイベントなどを企画し、持続的な資産価値向上に資する取り組みを進めております。

現在のオフィスビルには、単に働く場の提供にとどまらず、企業間や人の交流を創出する役割も求められており、当社は引き続き、そうした交流に資する魅力的なオフィスビルの環境づくりを推進してまいります。

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

■オフィスビルでの賑わい創出の狙い

- ①選ばれるビル、愛着のあるビルへ
出社したくなる環境を提供し、企業の採用力・定着力に貢献
- ②交流創出による付加価値を提供
共用部を起点に、社員や企業間の交流を促進
- ③エリアと資産価値の向上
賑わい創出により来訪・滞在を促し、街とビル双方の価値を高める



企業間のマイクパフォーマンスで
互いの健闘を称えあう交流に

左:当社スタッフ 右:参加テナントの応援団長

■各地で開催された「綱引大会」の様子

6月5日(金) 住友不動産東京三田ガーデンタワー(港区)



1チーム8人(内、女性2人以上)で1分間の綱引合戦



当社グループ「エスフォルタ」によるラジオ体操



優勝
株式会社ZEAL TEAM
ぽっちゃり〜ず 様

申込多数につき、抽選した20社の白熱した対戦に。企業間のマイクパフォーマンスをきっかけに交流も生まれ、会場は大いに盛り上がりました。特に決勝はなかなか決着がつかず、粘りの一戦となりました。

6月19日(金) 住友不動産六本木グランドタワー(港区)



ビルのエントランスが綱引会場に様変わり



おそろいのユニフォームで結束力UP



優勝
Hays Specialist Recruitment Japan
Hays Talent pulling solutions 様

個性あふれる応援合戦が展開され、広いエントランスが熱気あふれる会場に。自分たち以外の会社の応援もする賑やかな雰囲気、駅に向かう人々も足を止めてこの熱戦を見学していました。

7月3日(金) 住友不動産大崎ガーデンタワー(品川区)



企業らしさが表れるユニフォームで各社綱引に参加。また、大会を盛り上げる看板や装飾で会場を演出



優勝
サミー株式会社
サミーゴリマッチョ隊 様

綱引だけではなく、各社の応援合戦も熱く展開。声援に加えて、看板や着ぐるみ、キャラクターやオリジナルダンスの応援で、企業の個性を発揮していました。ピアガーデンも開催しており、綱引以外の盛り上がりも。

■賑わい創出、他の事例 ～新宿住友ビル～

6月24・25日 新宿住友ビル「三角広場まつり 居酒屋盆踊り」開催@新宿区



主催：住友不動産株式会社
協力：一般社団法人日本盆踊り協会
開催日時：6月24・25日 17:30～22:00
開催場所：新宿住友ビル「三角広場」
入場料：無料
参加者：約5,000人／2日間

誰もが知る伝統曲からJ-POPなど人気曲に合わせた盆踊りを中心に、仕事帰りのワーカー、近隣にお住まいのご家族連れ、海外旅行客まで幅広い層が集まりました。居酒屋風屋台のフードやドリンクも相まって、世代を超えた交流と賑わいが生まれるイベントとなりました。また、七夕の笹飾りが会場を彩り、来場者が思い思いの願いを託した短冊は1,300枚にのぼり、十二社熊野神社に奉納いたしました。

新宿住友ビルで開催している他の人気イベント

「三角シネマ」(無料・不定期)



564インチ 4Kビジョンで大迫力の無料上映会

「100万人のクラシックライブ」(無料・毎月)



若手音楽家による本格クラシック演奏会

※プライバシー保護のため、一部画像にボカシ加工を施しております

<参考>

CBRE調査:オフィス価値の変化、若年層はオフィスにより多くの付加価値を求める傾向

オフィスビルには、従来の立地や建物性能に加え、企業の事業課題として「人材の確保」を重要と回答した経営層の割合が83.5%に上ることを背景に、採用・エンゲージメント向上を目的とした投資が進んでいます。また、交流・コラボレーションを促進する共用空間や多様なワークスペースに加え、企業のサステナビリティ優先事項として「従業員の健康と幸福の向上」が70.0%と最も高いことを踏まえ、快適性・BCP・セキュリティを含めた総合的な価値が求められています。

(本調査書より一部引用)

サマリー／一般社員がオフィスについて重視する項目は「快適性」「立地」「オフィス空間のゆとり」「耐震性・BCP対応力」が上位。ただし、若年層では「ラウンジ・カフェ・食堂」等のビルの付帯設備や他のワーカーとの交流イベントなどでも相対的に回答率が高く、より多くの付加価値を求めている。